

令和3年度  
菊池市総合計画外部評価委員会  
答申書

令和3年9月

菊池市総合計画外部評価委員会

## 1. 総評

第2次菊池市総合計画後期基本計画（令和2年度施策）の28施策について外部評価を実施した結果、後期基本計画の3年目については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、オンラインを活用した学習、研修、イベント等新たな手法を取り入れながら、将来像の実現に向けて取り組み、一部実施できなかったものもあったが、概ね順調に進捗している。

特に、施策5学校教育の充実においては、タブレットを活用した家庭学習のためのインターネット環境整備支援や、未来を担うリーダー育成事業等により子ども議会での活躍に繋がるなど、学校教育の充実に成果が認められた。

また、図書館においても、電子図書の推進や貸出冊数の上限を2倍にする等、利用者の利便性の向上を図り、コロナ禍の前を上回る図書の利用となっている。

一方で、コロナ禍により生活困窮者が増加し、生活支援の相談が例年より多く寄せられており、誰一人取り残されない社会の実現に向け、より一層きめ細やかな支援が求められている。

引き続き、今回の評価を通して抽出された課題や意見をこれからの取り組みの改善に繋げ、よりよい菊池市の発展に寄与されることを期待する。

- 「グルメ菊池」の取り組みについては、コロナ禍により既存飲食店の支援に注力しているが、令和元年度から未着手である。事業の必要性、チームワーク、事業進行管理責任など基本的な業務マネジメント体制を再検討し、組織で事業スキームを共有するなど実効性を高める必要がある。
- 菊池基準で生産されネット販売された農産物に「菊池基準」の表示がなされていない。菊池市が自信を持って推す商品の差別化のための認証制度であり、その意味と価値を全国の消費者にしっかり伝えるように運用していく必要がある。
- 中山間地の農業については、有害鳥獣による被害や耕作放棄地が見受けられるため、引き続き有害鳥獣対策を行うとともに、農業と観光を組み合わせた収穫体験等、新たな取り組みも行っていただきたい。
- 学校教育の充実については、プラチナ未来人財育成塾等で学び、子ども議会で発表する一連のサイクルにより、各学校でリーダーとなる人財の育成が図られ子どもたちの成長が見られる。一方で、コロナ禍における子どもの学習支援のみならず、人権的な配慮についてもきめ細やかに対応していただきたい。

- 生涯学習の推進については、コロナ禍に対応した生涯学習講座の実施や、図書の貸出冊数上限の上乗せ、オンラインに対応した講座づくり等、工夫して取り組むことで、成果に繋がっている。今後も、市民の生活の質の向上のため、市民と連携しながら、引き続き推進に取り組んでいただきたい。
- 市民協働については、コロナ禍により若手人材育成塾が開催できず、また令和元年度受講生の発表の場は展示という形になり、受講生同士のつながりが弱かった。そのため、地域の中で活動する人達が繋がり、市民協働の輪が広がるような支援の取り組みを強化していただきたい。
- 歴史や文化財を活用した観光については、観光ボランティアの高齢化が懸念されるため、デジタル技術を活用して史跡巡りができる等、先を見据えた取り組みが必要である。
- 郷土の歴史文化や観光資源については、市外への発信だけでなく、子どもたちへの教育や体験する機会を確保することにより、郷土愛を醸成し、未来を担う人材の育成に繋げていただきたい。また、歴史文化の保護・活用においては、観光振興も関連するため、関係部署で連携して推進していただきたい。
- 男女共同参画社会の実現については、女性の活躍の場を広げるために、審議会等における女性の登用率の向上等、目標に向かって引き続き推進する必要がある。
- 人権教育・啓発の推進については、研修へ参加しやすくなるよう、オンラインを活用した新しい啓発方法も取り入れながら、参加者を把握できるようにしていただきたい。
- 子育て支援の充実については、仕事と家庭の両立のためにも、病児・病後児保育施設の追加整備を推進していただきたい。
- 高齢者福祉の充実については、介護などの各種手続きや福祉サービスについて広報紙だけでなく、わかりやすい情報発信をしていただきたい。
- コロナ禍により生活困窮者や相談が増加しており、支援の声を上げられない人もいる。誰一人取り残されない社会を実現するためにも、縦割り行政ではなく横の連携を充実させることにより、支援が必要な人が気兼ねなく相談できるようにしていただきたい。

- 循環型社会の推進については、二酸化炭素排出量削減に向けて目標を定め、市が率先し地球温暖化防止に取り組む必要がある。

## 2. 外部評価委員会委員名簿

※外部評価委員会は、下記の7名（学識経験者1名、各種団体等6名）で構成

役職	氏名	備考
会長	上野 眞也	熊本大学 名誉教授
委員	荒木 孝子	菊池市農地利用最適化推進委員
委員	合志 和洋	菊池観光協会 会長
委員	古津 理恵	菊池市子ども会育成協議会 会長
委員	加來 留	菊池市社会福祉協議会 事務局次長
委員	森 智保美	菊池市教育委員
委員	増住 香織	熊本県県北広域本部 振興課長